



2022年5月16日

各位

上場会社名 日本ラッド株式会社
代表者 代表取締役 大塚 隆一
(コード番号 4736)
問い合わせ先責任者 取締役 経営企画室長 土山 剛
(TEL. 03-5574-7800)

業績予想値と実績値との差異および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年5月17日に公表しました業績予想値と実績値に差異が生じたことを下記の通りお知らせすることと併せて、2022年3月期第4四半期会計期間において、特別損失（投資有価証券評価損）を計上することになりましたことをお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期業績予想と実績値の差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 一株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 3,200 | 百万円 30 | 百万円 42 | 百万円 35 | 円 銭 6.80 |
| 実績値(B) | 3,314 | 56 | 75 | 19 | 3.62 |
| 増減額(B-A) | 114 | 26 | 33 | △16 | |
| 増減率(%) | 3.6 | 86.7 | 78.6 | △45.7 | |
| (ご参考) 前期通期実績 (2021年3月期) | 3,008 | △124 | △99 | △178 | △33.68 |

[差異の理由]

売上高については、エンタープライズソリューション事業におけるシステム開発需要の回復に伴う増加により公表予想よりも上回る結果となりました。営業利益、経常利益につきましては、ライセンス収入増、固定費の抑制などにより公表予想を上回る結果となりました。当期純利益につきましては、下記の特別損失の計上により公表予想を下回りました。

2. 特別損失の計上について

当社が保有する投資有価証券について、コロナ下における業績の低迷を受け取得価額に比べて時価が著しく下落したものについて、減損処理による投資有価証券評価損40百万円を計上いたします。

以上